**三刀屋斎場火葬炉更新工事に係る火葬炉設備事業者選定**

**公募型プロポーザル実施要領**

**様式集**

**（様式１～様式１４）**

**令和６年５月**

**雲南市・飯南町事務組合**

**目　　次（案）**

**様 式１ 三刀屋斎場火葬炉更新工事に係る火葬炉設備事業者選定公募型プロポーザル参加表明書（又は辞退届）**

**様 式２ 質 問 書**

**様 式３ 会社概要**

**様 式４ 施工実績**

**様 式５ プロポーザル参加資格確認通知書兼参加要請書**

**様 式６ 結果通知書**

**様 式７ 本業務における取組体制等について**

**様 式８ 三刀屋斎場火葬炉更新工事に係る注意事項等について**

**様 式９　 火葬炉設備更新工事仕様書**

**様 式１０ 排ガス等の測定実績****値（燃料をLPG又は都市ガスとする施設）**

**様 式１１ 火葬時間及び燃料使用実績（燃料をLPG又は都市ガスとする）**

**様 式１２ 年間の維持管理概要書**

**様 式１３ 火葬炉設備項目別工事見積書**

**様式１４－１ 自然災害等に対する安全性の確保及び炉設備の緊急停止時等の対策**

**様式１４－２ アフターサービスの考え方と体制**

**様式１４－３ 周辺環境の保全、人体への影響対策及び取組方法**

**様式１４－４ 炉設備における省エネ対策及びコスト縮減に対する取組**

**様式１**

**三刀屋斎場火葬炉更新工事に係る**

**火葬炉設備事業者選定公募型プロポーザル参加表明書（又は辞退届）**

　令和　　年　　月　　日

雲南市・飯南町事務組合

　　　　管理者　石 飛 厚 志 様

住所

名称

代表者　　　　　　　　　　　　　㊞

電話番号

ＦＡＸ

電子メールアドレス

三刀屋斎場火葬炉更新工事に係る火葬炉設備事業者選定公募型プロポーザルへの参加を表明（又は辞退）します。

［添付書類］

　　① 参加申込書(本紙)

　　② 会社概要(様式３)

　　③ 会社概要の８に示した建設業許可の写し

　　④ 施工実績(様式４)

　　⑤ 施工実績の別表４－①に示した最近3年間の施工実績一覧表

［担当者連絡先］

担当部署：

担当者：

電話番号：

ＦＡＸ：

電子メールアドレス：

* **参加辞退の場合は【添付書類】の提出は必要ありません。**
* **参加辞退の場合は、標題の「辞退届」及び本文の「辞退」に〇をしてください。**

**様式２**

**質　問　書**

令和　　年　　月　　日

雲南市・飯南町事務組合

　　管理者　石 飛 厚 志 様

　　　　　　　　　　　　　　　　住　　所

名　　称

代 表 者 　　 ㊞

電話番号

ＦＡＸ

電子メールアドレス

三刀屋斎場火葬炉更新工事に係る火葬炉設備事業者選定公募型プロポーザル実施要領書について次のとおり質問します。

|  |  |
| --- | --- |
| 質　問　事　項 | 内　　　容 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

※提出期間　令和６年５月２０日（月）～５月３１日（金）

**様式３**

**会 社 概 要**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １．会 　社　 名 | |  | |
| ２．本 社 所 在 地 | | 〒 | |
| ３．代 表 者 名 | |  | |
| ４．電話・FAX | | （電話）　　　　　　　　　　　（FAX） | |
| ５．設立年、資本金 | | （設立年）　　　　　　　年　（資本金）　　　　　　万円 | |
| ６．社員数 | 火葬業務従事者は  除く | 社員数　　名、事務職　　名、技術職　　名（内管理技術者　　名） | |
| 火葬業務従事者含む | 社員数　　名、事務職　　名、技術職　　名（内管理技術者　　名） | |
| ７．雲南市・飯南町事務組合担当支社、支店又は営業所等 | | （所在地）〒 | |
| （名称） | |
| （電話）　　　　　　　　　　　（FAX） | |
|  | 火葬業務従事者除く | 社員数　　名、事務職　　名、技術職　　名（内管理技術者　　名） | |
| 保守点検等のメンテナンス対応社員数 | 名　※自社の社員であることを証明できる書類を添付のこと | |
| 火葬業務従事者含む | 社員数　　名、事務職　　名、技術職　　名（内管理技術者　　名） | |
| ８．建設業許可区分・番号 | | 特定・一般　　　　　　　の区分 |  |
| 国土交通大臣・知事許可　の区分 |  |
| 許 可 番 号 |  |
| 登 録 業 種 |  |
| ９．経営事項審査に係る総合評定通知書 | | 有 効 期 間 |  |
| １０． 品質、環境  マネジメントの認証取得  （取得している項目それぞれを記載のこと） | | 1.認証項目・期間・認証番号 |  |
| 2.認証項目・期間・認証番号 |  |

**様式４**

**施　工　実　績**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| １． 2018年度以降2022年度までの過去5年間の中国地域の施工実績  （また、別途に2018年以降の全国における年度別の実績一覧表を提出のこと。）  なお、現在施工中の施設についても記載のこと。 | 全国の実績（都道府県別） | 施設数：　施設（火葬炉　 炉、汚物炉　炉、動物炉　　炉）  使用燃料、集じん設備の内容（バグフィルター又は慣性衝突式集じん設備等）がわかる資料とすること。 | | | | | |
| 中国地域の実績 | |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 県　名 | 施設数 | 火葬炉数 | 汚物炉数 | 動物炉数 | | 鳥取県 |  |  |  |  | | 島根県 |  |  |  |  | | 岡山県 |  |  |  |  | | 広島県 |  |  |  |  | | 山口県 |  |  |  |  | | 計 |  |  |  |  | | | | | | |
| ２．最近３年間の施工実績（2020年度～2022年度）（施設数、炉数） | 全　　国 | 令和2年度  (２０２０年度) | | 令和3年度  (２０２１年度) | | 令和4年度  (２０２２年度) | |
| 施設数 | 施設 | 施設数 | 施設 | 施設数 | 施設 |
| 火葬炉 | 炉 | 火葬炉 | 炉 | 火葬炉 | 炉 |
| ３．最近３年間1年ごとの契約実  績の金額  合　計　額（万円/年）  （＊火葬業務を除く火葬炉設備設置等に係る工事額とする。） | | 万円 | | 万円 | | 万円 | |

**様式５**

第　　　　　号

令和　　年　　月　　日

商号又名称

代表者名　　　　　　　　様

雲南市・飯南町事務組合

　　　　管理者　石 飛 厚 志

(環境事業部業務管理室)

プロポーザル参加資格確認通知書兼参加要請書

令和　年　月　日付けで下記プロポーザルに係る参加表明のあった件について、参加資格を確認しましたので、結果を通知します。

なお、参加資格を有することが認められた事業者は、実施要領に基づき必要な書類を提出してください。

記

　１　プロポーザルの名称

　　　三刀屋斎場火葬炉更新工事に係る火葬炉設備事業者選定公募型プロポーザル

　２　参加資格確認結果

|  |  |
| --- | --- |
| 確認結果 | 適用 |
| □ | 資格を有することを認める。 |
| □ | 資格を有することが認められない。  【理由】 |

　３　その他

　４　【問合せ先】

雲南市・飯南町事務組合　環境事業部・業務管理室

　　　（TEL）0854-62-9550　　（FAX） 0854-62-9551

　　　（E-mail）kankyou@i-yume.ne.jp

**様式６**

第　　　　　号

令和　年　　月　　日

商号又名称

代表者名　　　　　　　　　　　様

雲南市・飯南町事務組合

　　　　管理者　石 飛 厚 志

(環境事業部業務管理室)

結果通知書

貴社から提出のあった、次のプロポーザルに係る提案書について、評価結果を次の通り通知します。

　１　プロポーザルの名称

　　　三刀屋斎場火葬炉更新工事に係る火葬炉設備事業者選定公募型プロポーザル

　結果①：最適であると特定しました。

　　　　　契約等の手続につきましては、別途連絡します。

結果②：二番目に評価の高い提案であると特定しました。

　　　　今後の協議等につきましては、別途連絡します。

　結果③：次の理由により特定しませんでした。

　理　由：

【問合せ先】

雲南市・飯南町事務組合　環境事業部・業務管理室

　　　（TEL）0854-62-9550　　（FAX） 0854-62-9551

　　　（E-mail）kankyou@i-yume.ne.jp

**様式７**

**本業務における取組体制等について**

・本業務に対する取組体制等について記載すること。

・表現は自由とします。

※Ａ４用紙（４枚以内）で記入

**様式８**

**三刀屋斎場火葬炉更新工事に係る注意事項等について**

　新旧の火葬炉設備の更新工事時において、貴社の炉設備を設置するとした場合に、特

別に考慮する必要のある次の項目について具体的に記載すること。

　　　① 炉設備の切替えに係る工事手順について

　　　② 電気設備容量の増量に対する受変電設備の対応について

　　　③ ＬＰＧガス燃料の気化装置について

|  |
| --- |
| ※Ａ４用紙（４枚以内）で記入 |

**様式９**

**火葬炉設備工事仕様書　①**

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　　目 | 仕様内容 |
| **１．火葬炉設備**  （１）主燃焼炉  　　ア、型　式  　　イ、数　量  　　ウ、寸法　　　 （炉内）  　　　　　　　　　　（外形）  　　エ、材質・築炉構造  ・ケーシング （炉枠）  ・耐火材  （側壁）  　　　　　　（天井）  　　　　　　（その他）  　　オ、炉内圧  　　カ、炉内温度  　　キ、付 属 品 |  |
| （２）断熱扉・昇降装置  　　ア、型　式  　　イ、数　量  ウ、寸　法  エ、材　質  オ、構　造  カ、付帯機器  キ、付帯設備  ク、その他 |  |
| （３）炉内台車  ア、型　式  　　イ、数　量  ウ、寸　法  エ、材　質  オ、構　造 |  |

**様式９続き**

**火葬炉設備工事仕様書　②**

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　　目 | 仕様内容 |
| （４）再燃焼炉  ア、型　式  イ、数　量  ウ、寸　法  エ、材　質・築炉構造  ・ケーシング（炉枠）  ・耐火材　 (側壁)  　　　　　　　　 （天井）  　　　　　　　　 （その他）  オ、炉内圧  カ、炉内温度  　　キ、炉内容積  　　ク、排ガス滞留時間  　　ケ、付属品 |  |
| **２．燃焼設備**  （１）主燃焼用バーナ  ア、型　式  イ、数　量  ウ、燃料調節範囲  エ、着火方式  　　オ、傾動可能範囲：  　　カ、燃焼制御方式  　　キ、付属品 |  |
| （２）再燃焼用バーナ  ア、型　式  イ、数　量  ウ、燃料調節範囲  　　エ、着火方式  　　オ、燃焼制御方式  カ、付属品 |  |
| （３）燃焼用空気送風機  　　ア、型　式  　　イ、数　量  ウ、容　量　　　　　風　量  　　　　　　　　　　　　風　圧  　　　　　　　　　　　　電動機  　　エ、風量調整方式  　　オ、材　質  　　カ、駆動方式 |  |

**様式９続き**

**火葬炉設備工事仕様書　③**

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　　目 | 仕様内容 |
| （４）燃料供給設備  　①LPGタンク  ア、型式  イ、数量  ウ、容量  エ、材質    ②LPG気化設備  　　ア、型式  　　イ、数量  　　ウ、容量 |  |
| **３．排ガス冷却設備**  （１）排ガス冷却設備  　　ア、型　式  　　イ、数　量  　　ウ、主要材質  　　エ、ガス温度　　　入　口  　　　　　　　　　　　出　口  　　オ、温度制御方式 |  |
| （２）その他の排ガス冷却設備  ア、型　式  　　イ、数　量  　　ウ、主要材質  　　エ、ガス温度　　　　入　口  　　　　　　　　　　　　出　口  　　オ、温度制御方式  　　カ、設備としての必要寸法 |  |

**様式９続き**

**火葬炉設備工事仕様書　④**

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　　目 | 仕様内容 |
| **４．排ガス処理設備**  （１）集じん設備  ア、型 式：慣性衝突式設備  イ、数　量  ウ、処理風量  　　エ、排ガス温度  　　オ、出口ばいじん濃度  　　カ、集じんフィルター材質  キ、圧力損失  　　ク、付帯設備 |  |
| （２）その他の環境汚染防止設備  　　　（触媒処理設備等）  ア、型　式  　　イ、数　量  　　ウ、触媒の材質  　　エ、構　造  　　オ、耐熱温度  　　カ、処理ガス量  　　キ、必要寸法 | 設備する場合は記載のこと。 |
| **５．強制排気設備**  （１）排風機  　　ア、型　式  　　イ、数　量  　　ウ、容　量  　　エ、余裕率  　　オ、電動機  　　カ、主要材質  　　キ、耐熱温度  ク、風量制御方式 |  |
| （２）炉内圧制御装置  　　ア、制御方式  　　イ、数　量  　　ウ、材　質  エ、設置位置 |  |

**様式９続き**

**火葬炉設備工事仕様書　⑤**

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　　目 | 仕様内容 |
| （３）煙　道  　　ア、型　式  　　イ、数　量  　　ウ、材　質  　　エ、付属品 |  |
| （４）排 気 筒  ア、型　式  イ、数　量  ウ、高　さ  エ、頂部口径  オ、材　質  カ、排ガス吐出速度  キ、排ガス温度  ク、 付属品 |  |
| **６．その他設備**  （１）炉前冷却室  　　ア、型　式  　　イ、数　量  　　ウ、寸　法  　　エ、材　質  オ、冷却方式 |  |
| （２）炉内台車運搬車  ア、型　式  　　イ、数　量  　　ウ、材　質  　　エ、寸　法  オ、重　量（積載重量） |  |
| （３）柩運搬車  ア、型　式  　　イ、数　量  　　ウ、材　質  　　エ、寸　法  　　オ、重　量 |  |

**様式９続き**

**火葬炉設備工事仕様書　⑥**

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　　目 | 仕様内容 |
| （４）残骨灰処理設備  ①　残骨灰集じん設備  ア、型　式  イ、数　量  ウ、風　量  エ、電動機  オ、払落し方法  カ、フィルター材質  キ、付属品  ク、その他（残骨灰の処理方法） |  |
| ②　吸引装置  ア、型　式  　　イ、数　量  　　ウ、容　量  　　エ、付属品 |  |
| ③　吸引口  ア、型　式  　　イ、数　量  　　ウ、口　径  　　エ、その他 |  |
| （５）集じん灰処理設備  要求水準書の17頁に示した設備とする。なお、設備の仕様を記載すること。 |  |

**様式９続き**

**火葬炉設備工事仕様書　⑦**

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　　目 | 仕様内容 |
| **７．電気計装設備**  （１）動力制御盤  　　ア、型　式  　　イ、内蔵機器  　　ウ、主要機能  　　エ、寸　法  　　オ、数　量  　カ、その他 |  |
| （２）中央監視装置  　　ア、型　式  　　イ、システム内容  　　ウ、寸　法  　　エ、主要機能  オ、数　量 |  |
| （３）火葬炉操作盤（タッチパネル）  　　ア、型　式  　　イ、内蔵機器  　　ウ、寸　法  　　エ、主要機能  　　オ、数　量 |  |
| （４）炉前冷却室操作盤  　　ア、型　式  　　イ、内蔵機器  　　ウ、寸　法  　　エ、主要機能  　　オ、数　量 |  |
| （５）火葬炉制御盤  　　ア、型　式  　　イ、内蔵機器  　　ウ、主要機能  　　エ、寸　法  　　オ、数　量  　　カ、その他 |  |

**様式９続き**

**火葬炉設備工事仕様書　⑧**

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　　目 | 仕様内容 |
| （６）モニター設備  　①　残存酸素濃度計（Ｏ2計）  ア、型　式  イ、数　量 |  |
| （７）非常用発電設備  ア、型　　式  　イ、数　　量  　ウ、性　　能  　エ、燃　　料  　オ、発電機出力  　カ、始動時間  　キ、付属品　　　　燃料タンク（　　　　ℓ） |  |

**様式１０**

**排ガス等の測定実績値（燃料をLPG又は都市ガスとする施設）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　目 | 実　　績　　値 | |
| 火葬場１ | 火葬場２ |
| (1)施設名 |  |  |
| (2)自治体名 |  |  |
| (3)集じん設備の形式 |  |  |
| (4)その他排ガス処理設備 |  |  |
| (5)竣工年月 |  |  |
| (6)炉　数 |  |  |

**１　排ガス濃度**（※酸素濃度12％換算値はダイオキシン類のみとする。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 測定年月日 |  |  |
| (1)ばいじん量　　　　　　（ｇ／㎥） |  |  |
| (2)硫黄酸化物　　　　　 　 （ppm） |  |  |
| (3)窒素酸化物　　 　　 　 （ppm） |  |  |
| (4)塩化水素　　　　　　 （ppm） |  |  |
| (5)一酸化炭素　　　　 　 （ppm） |  |  |
| (6)ダイオキシン類 　（ng-TEQ/N㎥） |  |  |
| (7)排ガス温度　　　　 　　　（℃） |  |  |

**２　悪臭物質濃度**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 測定年月日 |  | |  |
| (1)アンモニア　　　　　　 （ppm） |  | |  |
| (2)メチルメルカプタン　　 （ppm） |  | |  |
| (3)硫化水素　　　　　　　 （ppm） |  | |  |
| (4)硫化メチル　　　　　　 （ppm） |  | |  |
| (5)二硫化メチル　　　　　 （ppm） |  | |  |
| (6)トリメチルアミン　　　 (ppm) |  | |  |
| (7)アセトアルデヒド　　　 （ppm） |  | |  |
| (8)スチレン　　　　　　　 （ppm） |  | |  |
| (9)プロピオン酸　　　　　 （ppm） |  | |  |
| (10)ノルマル酪酸　　　 　 （ppm） |  | |  |
| (11)ノルマル吉草酸　　 　 （ppm） |  | |  |
| (12)イソ吉草酸　　　　 　（ppm） |  | |  |
| (13)酢酸エチル　　　　 　 （ppm） |  | |  |
| (14)トルエン　　　　　 　 （ppm） |  | |  |
| (15)キシレン　　　　　 　 （ppm） |  | |  |
| (16)メチルイソブチルケトン (ppm) |  | |  |
| (17)イソブタノール　 　 （ppm） |  | |  |
| (18)プロピオンアルデヒド (ppm) |  |  | |
| (19)ノルマルブチルアルデヒド(ppm） |  |  | |
| (20)イソブチルアルデヒド　 (ppm） |  |  | |
| (21)ノルマルバレルアルデヒド(ppm） |  |  | |
| (22)イソバレルアルデヒド　　(ppm） |  |  | |

**３　臭気指数**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 測定年月日 |  |  |
| (1)排気筒出口　　　（臭気濃度） |  |  |
| (2)敷地境界　　　　（臭気指数） |  |  |

**４　騒音**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 測定年月日 |  |  |
| (1)作業室内炉稼動時　　　（dB） |  |  |
| (2)炉前ホール炉稼動時　　（dB） |  |  |
| (3)昼間敷地境界炉稼動時　（dB） |  |  |

**５　振動**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 測定年月日 |  |  |
| (1)作業室内炉稼動時　　　（dB） |  |  |
| (2)昼間敷地境界炉稼動時　 (dB） |  |  |

　 ※ 1. 計量証明書及び該当施設の火葬炉設備フローシートを添付のこと。

　　 2. 本技術提案書による排ガス処理設備と同じ設備を備えた施設によるデータ

　　 　のこと。

3.　六価クロム及び水銀等の有害物質の対策方法について、貴社で考慮してい

る事項について記載のこと。

**様式１１**

**火葬時間及び燃料使用量実績（燃料をＬＰＧ又は都市ガスとする)**

社名　　　　　　　　　　　　　　印

１　火葬時間実績(今回提案する設備と同様の設備のもので燃料は又は都市ガスと　　　　　　　すること)

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　目 | ＬＰＧ又は都市ガス |
| １．燃　料(LPG又は都市ガス)  　該当燃料に〇をつけること）  ２．測定期間  （　年　月　日～　年　月　日）  ３．実　績   1. 合計火葬件数 2. 合計火葬時間 3. 1体あたり平均（分） | LPG　　　都市ガス |

２　燃料使用量実績(今回提案する設備と同様の設備のもので燃料はＬＰＧ又は都市ガ　　　　　　　スとすること。)

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　目 | LPG又は都市ガス |
| １．燃　　料  （該当燃料に〇をつけること）  ２．測 定 期 間  （　年　月　日～　年　月　日）  ４．実　績  ①　合計火葬件数  ②　合計使用量  ③　1体あたり平均使用量 | LPG　　　都市ガス |

　施設名：　　　　　　　　　　　　　　　施設管理者名：　　　　　　　　　　　印

※ 別途着火、消火の時間がわかるデータを添付すること。（最近の1か月間のデータ）

※ 施設管理者については、当該施設の施設長又は当該施設を管理している自治体の担当課長。

**様式１２**

**年間の維持管理費概算見積書**

**１　基本条件**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年間稼働日数 | 予測件数(年間) | 電気料金 | 燃料単価（ＬＰＧ） |
| 363日 | 900件／年 | 34.93円／kwh  (2023年平均) | 342.33円／㎥  (2023年平均) |

**２　電気･燃料使用料及び経費**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　　目 | 使　用　量 | 金　　　額 | |
| 電　気 | kwh／体 | 円／体 | 円／年 |
| 燃　料 | ㎥／体 | 円／体 | 円／年 |

**３　消耗品**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| １年目 | 品　名 |  | |  |  | | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  |  | |
| ２年目 | 品　名 |  | |  |  | | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  |  | |
| ３年目 | 品　名 |  | |  |  | | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  |  | |
| ４年目 | 品　名 |  | |  |  | | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  |  | |
| ５年目 | 品　名 |  | |  |  | | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  |  | |
| ６年目 | 品　名 |  | |  |  | | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  |  | |
| ７年目 | 品　名 |  | |  |  | | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  |  | |
| ８年目 | 品　名 |  | |  |  | | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  |  | |
| ９年目 | 品　名 |  | |  |  | | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  |  | |
| 10年目 | 品　名 |  | |  |  | | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  |  | |
| 合計 | |  |  | |  | 千円 | |

**様式１２続き**

**４　修理・補修費**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| １年目 | 補修箇所又は補修内容 |  | |  | |  | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  | |  |
| ２年目 | 補修箇所又は補修内容 |  | |  | |  | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  | |  |
| ３年目 | 補修箇所又は補修内容 |  | |  | |  | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  | |  |
| ４年目 | 補修箇所又は補修内容 |  | |  | |  | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  | |  |
| ５年目 | 補修箇所又は補修内容 |  | |  | |  | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  | |  |
| ６年目 | 補修箇所又は補修内容 |  | |  | |  | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  | |  |
| ７年目 | 補修箇所又は補修内容 |  | |  | |  | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  | |  |
| ８年目 | 補修箇所又は補修内容 |  | |  | |  | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  | |  |
| ９年目 | 補修箇所又は補修内容 |  | |  | |  | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  | |  |
| 10年目 | 補修箇所又は補修内容 |  | |  | |  | 合計  千円 |
| 費　用 |  | |  | |  |
| 合　計 | |  |  | |  | | 千円 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 10年間合計 | 消耗品費 | 千円 |
| 修理・補修費 | 千円 |
| 合　　計 | 千円 |
| 1年間平均 | | 千円 |

**様式１２続き**

**5-①　１年間に必要な火葬炉設備等の保守点検費**

　※10年間に必要な経費の1年間の平均値を記入すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　　　目 | 金　　額  (円/年) | 年間の保守点検  　回数（ 回） |
| １ 火葬炉本体（主燃焼室、再燃焼室） |  |  |
| ２ 燃焼設備（バーナ、燃焼用空気送風機） |  |  |
| ３ 排ガス冷却設備 |  |  |
| ４ 排ガス処理設備（集じん設備本体等） |  |  |
| ５ その他環境汚染防止設備（触媒設備等）  　　（設置する場合は記載のこと） |  |  |
| ６ 排気設備(誘引ファン、排気筒、煙道等) |  |  |
| ７ 電気、計装設備(動力制御盤、各種制御盤、炉操作盤、その他計装・制御機器等） |  |  |
| ８ モニター設備（酸素濃度計、排気筒監視カメラ等） |  |  |
| **合　　　計** |  |  |

**※　項目の記載名は参考であり、必要な項目は各社にて個別に明示すること。**

**５-②　定期点検について（保守点検契約に含み無償で行うものとする。）**

・定期点検で行う内容（主要なものについて記載のこと）

　　　(例)火葬炉内耐火材の状況、バーナの着火状況、燃料供給設備の状況等

回/年

・**巡回点検：定期的に行う保守点検以外に行う巡回点検**

**６　年間維持管理費**

* + 10年間に必要な維持管理経費(火葬業務委託等の人件費含む)の1年間の平

均値を記入すること。　（合計＝2項+3項+4項+5項）

|  |
| --- |
| **合計　　　　　　　千円/年** |

**様式１３**

**火葬炉設備項目別工事見積書**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 設　備　名　称 | | 数量 | 単価 | 金額 | 備　考 |
| 炉設備 | 主燃焼炉 | 3基 |  |  |  |
| 再燃焼炉 | 3基 |  |  |  |
| 断熱扉・昇降設備 | 3基 |  |  |  |
| 炉内台車 | 3基 |  |  |  |
| 炉内台車移送設備 | 3基 |  |  |  |
| 燃焼装置 | 主燃焼用バーナ | 3基 |  |  |  |
| 再燃焼用バーナ | 3基 |  |  |  |
| 燃焼用空気送風機 | 3台 |  |  |  |
| 燃焼付属機器 | 一式 |  |  |  |
| 排ガス冷却  設備 | 排ガス冷却設備 | 一式 |  |  |  |
| 冷却ファン | 一式 |  |  | 設備する場合に記載 |
| 環境汚染防止設備 | 集じん設備 | 一式 |  |  | (慣性衝突フィルタ設備） |
| その他環境汚染防止設備  （触媒処理設備等） | 一式 |  |  |  |
| 排気装置 | 強制排気設備 | 一式 |  |  |  |
| 煙道 | 一式 |  |  |  |
| 排気筒 | 一式 |  |  |  |
| 付帯設備Ⅰ | 残骨灰処理設備 | 一式 |  |  |  |
| 集じん灰処理設備 | 一式 |  |  | 設備する場合に記載 |
| 付帯設備Ⅱ | 配管工事(燃料・空気、電気等) | 一式 |  |  |  |
| 保温工事 | 一式 |  |  |  |
| 塗装工事 | 一式 |  |  |  |
| 電気・計装  設備 | 中央監視装置 | 一式 |  |  | 今回計画する全ての盤類及び制御機器類を記載のこと |
| 炉操作盤(タッチパネル) | 3台 |  |  |
| 炉制御盤 | 3台 |  |  |
| 動力制御盤 | 一式 |  |  |
| 各種制御装置 | 一式 |  |  | 全ての制御機器類 |
| 計装設備工事 | 一式 |  |  |  |
| 電気配線工事 | 一式 |  |  |  |
| 運搬車等 | 柩運搬車 | 2台 |  |  |  |
| 炉内台車運搬車 | 2台 |  |  |

**様式１３続き**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 燃料供給設備 | LPG燃料タンク | 一式 |  |  |  |
| LPG気化設備 | 一式 |  |  |  |
| その他 | 保守点検工具 | 一式 |  |  |  |
| 予備・消耗品 | 一式 |  |  |  |
| 性能試験費 | 排ガス等測定費 | 1系列 |  |  | 竣工後1回 |
| 残灰分析費 | 1系列 |  |  | 工事施工前に実施 |
| 炉設備  解体撤去費 | 火葬炉設備 | 一式 |  |  |  |
| 小　計 | |  |  |  |  |
| 諸　経　費 | |  |  |  |  |
| 合　計 | |  |  |  |  |

※　数量を記載していない設備機器については、火葬炉設備業者独自の計画に合わせ記

載すること。

**様式１４－１**

**自然災害等に対する安全性の確保及び火葬炉設備の緊急停止時等の対策**

|  |
| --- |
| １　通常時における火葬炉設備の安全対策の考え方と設備について  ２　災害等の非常時における対策と方法  ３　火葬中の緊急停止時の対策  　① 使用している強制排気設備（誘引排風機）の故障時対応等  ４　火葬炉設備における耐震の対策について（具体的な方法を示すこと）  ※Ａ４用紙（３枚以内）で記入 |

**様式１４－２**

**アフターサービスの考え方と体制**

|  |
| --- |
| １　通常の保守・点検の項目とアフターサービス体制  ２　緊急時の対応及び技術者の派遣体制  ３　緊急時における三刀屋斎場までの技術者派遣体制と貴社の最寄りの支社、  　支店、営業所等から斎場までの所用時間  ※Ａ４用紙（２枚以内）で記入 |

**様式１４－３**

**周辺環境の保全、人体への影響対策及び取組方法**

|  |
| --- |
| １　排ガス対策（大気汚染物質、ダイオキシン類、温室効果ガス）  ２　悪臭対策  ３　騒音及び振動対策  ４　その他有害物質の対策  ※Ａ４用紙（２枚以内）で記入 |

**様式１４－４**

**火葬炉設備における省エネ対策及びコスト縮減に対する取組**

|  |
| --- |
| １　省エネ対策についての考え方と今回提案する火葬炉設備における省エネ対策の取組みとその効果について  ①　イニシャルコスト縮減の取組と効果について  ②　ランニングコスト縮減の取組と効果について  ※Ａ４用紙（２枚以内）で記入 |